

企画部門・業務改革部門リーダー・担当者のための： 『スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善』実践講座 ～改革・改善実行のための方法論と活用事例詳解～

■ 日 時 ■ 2015年 5月20日 水曜日 13:00～17:00

■ 会 場 ■ 東京・麹町 一般社団法人 企業研究会セミナールーム

■ 講 師 ■ 株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎 氏

※講師プロフィールは裏面をご参照下さい。

■開催にあたって■

日本企業は、生き残りをかけたグローバル化に対応した事業構造への変革を進めています。アベノミクスによる円高の修正によって回復の兆しが見えてきた日本経済は、輸出産業中心に企業業績が上昇基調に転じています。しかし日本の構造的な問題（少子高齢化による労働人口の減少、21世紀を支えるグローバル人材の不足、中央集権的な政治運営など）が解決されたわけではなく、2020年の東京オリンピックは一時的な需要しか生まないものと想定されます。

スタッフ部門においては、2000年前後から多くの企業がシェアードサービスを取り入れ、国内地方へのアウトソーシング（ニアショア）さらには中国を中心とした海外へのアウトソーシング（オフショア）を進めてコストダウンを進めてきました。

不況と景気の回復とが短いサイクルで繰り返されている現在、コスト削減を主たる目的としたシェアードサービスは重要な役割を果たし終え、多様な人材を活用し事業の強化・拡大に寄与する価値のある業務をおこない、かつ業務内容・業務量に柔軟に対応できる新しいスタッフ部門が求められているのです。

本講座では、スタッフ部門の改善・改革（事業強化のための組織づくり、M&A後の業務整理、部門間の連携強化、集中・集約化、非正規社員・アウトソーサーの活用や最適人員配置の検討等）に必須となる業務の可視化について、最も効果の高い調査方法を、事例を交えながら身につけて頂くことを目的としています。また、新しいバックオフィスのあり方（“バックオフィス 3.0”）について、シェアードサービスセンターの歴史を踏まえながら学ぶことで、今後の改善・改革方向性を見出していきます。

（★本講座は大前研一氏が監修するeラーニング講座にも採用されている実績のある方法論です。）

■ご参加いただきたい方々■

- ・業務の改善・改革に着手されている方、今後着手したいとお考えの方
- ・部門間の連携、集中・集約化、最適人材配置等を検討されている方
- ・子会社の業務状況を把握したいと考えている方
- ・現在アウトソーシングを利用しているが課題を抱えている、または今後活用を検討する上でのポイントを知りたい方
- ・業務の可視化のために、業務改善・改革コンサルティングで使用されている方法を身につけたい方
- ・今後のバックオフィスのあり方(改善・改革の方向性)についてお悩みの方

●参加要領●

●受講料● 1名〈消費税8%込み、資料代含む〉

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人 企業研究会

担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2

麹町31MTビル2F

TEL 03-5215-3512 FAX: 03-5215-0951

151171-0103※		15・5・20 スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善実践講座	
会社名			
住所	〒 -		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ	
		お名前	
e-mail			

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

【講師プロフィール】

株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎

プライスウォーターハウスクーパースコンサルタント(株)、IBM ビジネスコンサルティング(株)において、主に製造業における経理・総務・人事のシェアードサービスセンター化、調達・生産管理・品質保証等の生産性向上、間接部門における組織・業務改革に関する方法論を開発するとともにリーダーとしてプロジェクトに多数従事。2003年4月より、大前研一氏創業の株式会社ジェネラル・サービシーズ（略称 GSI）に参画。GSI ならびに中国大連のアウトソーシング会社の経営陣として、日本企業の競争力強化のため、スタッフ部門の効率化実現に取り組む。昨今では新しいバックオフィスのあり方（“バックオフィス 3.0”）に関する提言・コンサルティングを手掛ける等、シェアードサービスセンターの提案・コンセプトを提供し続けている。
ビジネス・ブレイク・スルー大学院大学 「間接業務効率化講座」講師。

【講義プログラム】

13:00

1. スタッフ部門の効率化に向けた具体的な考え方を理解する

- (1) 効率化の原点に立ち返る（プロセス重視からアウトプット重視へ）
- (2) スタッフ部門のアウトプットとは何か
- (3) 効率化とは、投下した経営資源とそのアウトプットから決まる
- (4) 組織・プロセス・情報・情報基盤のすべてが効率化を左右する

《休憩》

2. スタッフ部門の可視化方法を理解する

- (1) 組織・プロセス・情報・情報基盤の基本的可視化方法を学ぶ
- (2) 組織・プロセス・情報・情報基盤の関連性を学ぶ

《休憩》

3. スタッフ部門を改革する際の3つのモデルを、事例を含め紹介する

- (1) スタッフ部門の3つのモデルとは何か
- (2) 事例のご紹介
 - ①同一機能強化
(同一機能の集中集約化方法、最新シェアードサービスセンターの動向)
 - ②機能間連携強化
(本社・各拠点における同一機能の整理と連携強化方法について)
 - ③最適配置
(アウトソーシング業務特定方法、ベンダーマネジメント方法と注意点)

※質疑応答随時

4. 新しいバックオフィスのあり方のご紹介

- (1) バックオフィスの歴史 ～SSCの誕生とその後～
- (2) SSCからバックオフィス3.0へ

17:00

※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。